

●ライフステージに応じて、家庭・学校・地域それぞれの役割を整理し、教育にかかわる多くの県民の理解と協力を得ながら実効性を高めます。

We will make the process effective with the understanding of and with cooperation from people involved in the educational field by making the role of families, schools and local communities clear at each stage of life.

▼地域における読書の啓発



【大網白里町保健センター（保健推進員）】

乳児健診等の機会に、赤ちゃんと保護者が絵本を介して触れ合う「ブックスタート事業」。子どもが自主的に読書に親しむことができる環境の整備を進めています。

▼異年齢交流の推進



【福王台保育所（袖ヶ浦高校 生徒）】

高校生が乳幼児に読み聞かせを行う取組です。

▼ゆめ・仕事びったり体験



【習志野市立鷺沼小学校】

地域のお店で店員さんにインタビュー。働く大人に触れることを通して職業観を育みます。



◀特別支援学校での職業教育

【流山高等学園（第二キャンパス）】

福祉サービスコースでの介護ヘルパーの実習。障害特性に応じた実践で勤労観を培い、将来の「職業自立」を目指します。

▼学校を核とした県内1000か所ミニ集会



【柏市立名戸ヶ谷小学校】

学校・家庭・地域それぞれの視点から、今の子どもたちを見て感じる課題をあげ、解決のための方策を話し合います。意見交換を通して、地域に開かれた学校づくりにつなげていくことを目的としています。

●「学校を核とした県内1000か所ミニ集会」の充実などにより、教育を核とした新しい地域コミュニティの構築を促進し、人と人との交流の輪の中で子どもたちが学んでいける環境をつくります。

We will build a new type of local community which has schools as a nucleus by utilizing the existing '1000 Mini-meetings' program and create an environment where children can learn from local people in their community.

●「かかわり」や「つながり」を重視した横断的、総合的な取組を推進するとともに、市町村教育委員会等との一層の連携を図ります。

We will emphasize cross-sectional and comprehensive measures which focus on "connection" and "relation" while working harder to coordinate with municipal boards of education.

●PDCAサイクルに基づき、目標に対する重点取組の実施状況を点検・評価し、改善を図りながら事業を展開します。

Based on a PDCA (plan-do-check-act) cycle approach, we will keep improving the processes of the project after checking and evaluating the results of important measures for the goals.

●多様な広報媒体を活用して、計画の周知を図り、広く県民の理解と協力を求めます。

We will try to raise understanding among citizens and ask for their cooperation by utilizing various means of advertisement to increase the level of awareness of the plan.

家庭・学校・地域のつながりのヒントを探してみよう
—活動事例集—

「みんなで取り組む千葉教育会議」では、各学校で行われている地域・家庭の教育力を生かした主な取組について事例集を作成しました。

●予算の効率的・効果的な活用に留意しながら、必要な予算確保に努めます。

We will make an effort to have a sufficient budget for the plan while ensuring efficient and effective usage of financial resources.



◀鎌ヶ谷レクリエーション協会の取組

【鎌ヶ谷市立鎌ヶ谷小学校】

「あそびの城」昔遊びなどを通して、子ども同士の交流の場をつくっていきます。